

厚田区の旬な話題をお届けします

回覧

# 厚田区あつたかニュース

第14号（平成31年4月発行）

## 道の駅

## おかげ様で1周年！

4月27日で道の駅は1周年を迎えました。それに先立ち3月28日、道の駅を運営する(株)あい風が1周年記念イベントとして事業報告会を開催しました。この1年間の道の駅の取り組みを報告した後、売店や各テナントの人気商品、新商品の試食会が行われ参加者の皆さんが舌鼓を打っていました。最後に地域おこし協力隊の今野さんが「厚田村」をピアノ伴奏で歌い、お開きとなりました。

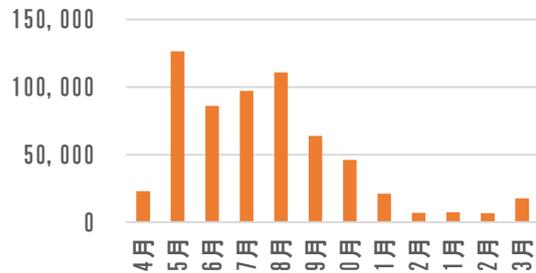
昨年度の道の駅の総来場者数は61万人で月別では5月が一番多くの来場がありました。オープン間もないということで話題性がありましたが、令和元年の今年は如何に！？

厚田の魅力を伝え続け、たくさんのお客様に楽しんでいただけるような道の駅を地域と共に作っていきましょう。

（地域協議会委員 森田 瞳）



平成30年度道の駅入込数  
612,702人



## ようこそ厚田へ！地域おこし協力隊 新隊員紹介！

よしかわ ひろあき

### 吉川 宏彰 さん（28歳）【第4期隊員】

令和元年の記念すべき日に着任！観光振興を通じて厚田の地域活性化に取り組みたいとのこと。吉川さんにあっただ際は「あんた、おこし協力隊の新しい人？」など気軽に声をかけてください！きっと会話が弾む？はずです！（厚田支所地域振興課）

### プロフィール

【出身】 奈良県

【履歴】 明治学院大学経済学部卒業～ JTB 北海道入社

【趣味・特技】 写真撮影、柔道2段



# 厚田港情報 朝市はじまりました

4月から「厚田港朝市」が始まり多くの人で賑わっています。今の旬はカレイ。種類が豊富でいろんな食べ方ができる魚ですね。冬の間漁師の方が作った加工品も沢山並んでいます。

毎年恒例の2割引で買える「さかな感謝 DAY」は、4月21日・5月19日・6月2日（全て日曜日）開催。シャコや豆イカ、ウニなど、これから続々と旬の魚介類が店頭並びます。ぜひ朝市にご来場ください！

★朝市は4月～10月中旬まで連日開催

午前7時～午後2時（無くなり次第終了）

【地域協議会委員 吉村貴文】

## 4月に群来きたる!



4月23日（火）安瀬の海岸で鯨の「群来」を確認しました。この時期に見られるのは大変珍しいですね。鯨の回遊が遅くなっているのでしょうか？真っ白に染まった海岸はとても幻想的でした。

（厚田支所地域振興課）

# 農家情報 春の訪れに向け、準備中！！

春の訪れを感じた後の寒の戻り、3月末の降雪など、今年も天候には苦労させられますね。他の農家の皆さんもご苦労されている方も多いと思います。3月もハウスを立てた後の降雪で気をもむこともありましたが、消費者の方々に喜んでいただけるよう愛情たっぷり苗を育て準備を進めています。出荷まではまだ時間がかかりますが、ぜひお楽しみにしてください！！

【地域協議会委員 河合徳秋】



## まちのトピック

望来在住の森田謙太郎さんが    
濃屋で養蜂を始めました

★『濃屋蜂蜜（ごきびるはちみつ）』のこだわり

- ① ミツバチに抗生物質などの薬剤を一切使用していません。  
…抗菌性の高いハーブを使ってミツバチの病気を防いでいます。
- ② ミツバチの活動圏内に農薬を使用する田畑がありません。  
…自然の森で採れた蜂蜜には農薬が混入される恐れがありません。
- ③ 非加熱のため蜂蜜本来の栄養がそのまま含まれています。  
…ビタミンなどの熱に弱い栄養成分を壊さず濾過しています。



道の駅「石狩あいろーど厚田」2階のbakery&PizzaHOMEで購入することができます。（数量限定）小瓶30g500円（税込）

# 新学期を迎えて…「融和」～厚田学園

厚田学園の開校まであと1年となりました。

学園の校舎の新築に向け、昨年夏、旧厚田中学校々舎が取り壊され、厚田中学校はその教育活動の場を厚田小学校に移転しました。それから約7ヶ月経った先月13日、厚田中学校の第72回卒業式が行われましたが、最後の卒業生の見送りの場面では、同居する厚田小学校の児童全員が、保護者や中学校の在校生、教職員と一緒に廊下に並び、中学校3年生のお兄さん、お姉さんを見送り、卒業を祝ってくれました。声を合わせて「ご卒業おめでとうございます！」と高らかに言い、歓声をあげながら卒業生に握手を求めたりじゃれついていく姿に、思わず来年開校する厚田学園でのシーンを思い浮かべてしまいました。

この4月からは、昨年度末をもって閉校した望来小学校の児童も加わり、厚田小学校の校舎で小学生と中学生と一緒に学んでいます。

『融和』の精神のもと、同居することの利点を生かしながら、お互いを思いやる気持ちを育て、日本一あったかな学校づくりの土台を固めていきたいと思っています。

明るく素直で、何事にも一生懸命なあつたの子どもたちのため、地域の皆さん、保護者の皆さんのますますのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願い致します。

【地域協議会委員 厚田中学校 前校長 三浦崇史】



## 有終の美を飾る！

義務教育9年間を終え、万感の思いと感動を胸に巣立ちゆく卒業生たちの有終の美を飾る合唱『ふるさと』（嵐パ-ヅヨ）。

ふるさと・あつたを愛する心がこもったとてもすてきな歌声でした。



## 小学生も一緒にお見送り！

涙、涙の最後の学級会を終え、学び舎を巣立つ卒業生たちを、同居する厚田小学校の児童、教職員、保護者、中学校の在校生の全員で、あったかく見送りました。

心がほっこり温まるとてもすてきなシーンでした。

## 厚田区の人口・世帯数（平成31年3月末現在）

	【厚田区】	【前年同月比】	（石狩市全体）
人口	1,825人	<▲80人>	58,260人
男	912人	<▲48人>	28,125人
女	913人	<▲32人>	30,135人
世帯数	1,005戸	<▲40戸>	27,634戸



# 地域協議会の取り組み ★ ★ ★

## —若い世代の活躍—

地域協議会では厚田区の目指す姿『きんせつえんらい近説遠来』(区内の人が喜んで暮らしていると、おのずと区外から多くの人が訪れ賑わう活気ある“まち”になる)の実現に向け、さらに地域活性化への様々な取り組みについて協議しています。

区内には近年、農漁業の後継者となる U ターン組みや新規就農・就業者等、新たな視点を持ち合わせた若い世代も増えており、今年度はこの世代の力も借りながら、新たなまちづくり・地域づくりを進めて行きたいと考えております。

また、役員改選期にもなります。現在の委員の任期は 9 月 30 日までとなっており、10 月 1 日から新たな委員を委嘱することになります。(役員の任期は 2 年です)

地域協議会の活動に興味がある方、会議の傍聴をご希望の方は、事務局(厚田支所地域振興課 TEL78-2012)までお気軽にご連絡ください。

### 地域の取り組み

### あつた探遊会

#### 厚田の古文書を読む「あつた探遊会」が発足しました！

厚田150年記念誌『厚田の物語』が発行されました。制作に参加した方たちの間で厚田の郷土歴史への関心が高まり、厚田の「古文書(こもんじょ)」を読み始めました。1回目は明治31年古潭に入植した斉藤家の日記。古文書というほど古くはないのですが、漢字とカナの混じった文章は少し読みづらく分からない漢字もあり、石狩市の坂本学芸員にサポートしてもらいながら読み進めています。明治30年代はニシンも獲れ、穀物も豊作だったようで、土地を買い、家を建てたことが書いてあり、当時の農村風景が目に見えてきます。6月からは昭和5年のヤママル漁場日誌を読む予定です。



厚田には明治から昭和にかけての古文書がたくさんあり、新たな発見があるかもしれません！活動日は毎月第3金曜日の13時半から、場所は「あいかぜとしょかん」です。

(バス研修の時はお休み)。【問合せ先】代表者 長 良幸さん (TEL0133-78-2371)

発行 厚田区地域協議会 (あつたかニュース編集委員会)

TEL 78-2012 FAX 78-2718 (厚田支所地域振興課)